

ひとから真に求められる『心のケア』を考えます

# ベトレヘムの風

発行：ベトレヘムの園病院 隔月15日発行 編集：広報委員会  
住所：東京都清瀬市梅園三丁目14番72号 ☎042-491-2525 URL: <http://www.betohp.com>



No.108

## 『ベトレヘム“鈴虫”ガーデンホスピタル』 院長 青木 信彦



ことしも9月の楽しみは鈴虫です。初秋の一日を終えて、寝ながら聞く鈴虫の鳴き声は何にも替えがたいものがあります。

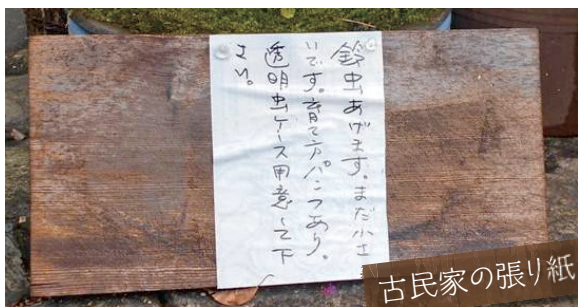
一匹の親分のオス鈴虫が「りーん」と鳴くと、子分のオス鈴虫たちが「りりりーん」といっせいに鳴いて大

合唱となります（メスは鳴きません）。

鈴虫を飼いはじめて7年目となりますが、卵からふ化させるのはなかなかうまくいきません。至難のわざです。

まいとし近所の八百屋さんへ鈴虫を買いに行きました。八百屋で鈴虫を売っているのは、鈴虫の主食が野菜（ナスなど）だからなのです。

しかし、昨年は、とある古民家の玄関先に「鈴虫あげます」という張り紙を発見し、その家のご主人から20匹を分けてもらいました。



古民家の張り紙

同時にご主人から基本的な成育方法の他、独自に開発した手技の手ほどきも伝授してもらいました。なかでも、ふ化させるコツは冬から春にかけてのきめ細かな湿り気がポイントとのことでした。

そのご指導の成果で、ことし6月中旬にコメ粒の何分の一かの小さな卵から鈴虫の赤ちゃんが出て来たのです。感動の一瞬です。

そのかず、およそ200匹！ 徐々に大きくなるにつれて問

題が発生しました。どうやら鈴虫のソーシャル・ディスタンスはヒゲの長さらしいのです。ヒゲとヒゲが接触するとケンカになります。

その状況に合わせて虫かごの増設を繰り返しました。リンリンと鳴き始めた8月13日は鈴虫マンションになっていました。

またさらに、このマンションでも狭くなったので、一部の鈴虫を小さな庭に開放しました。



毎日の仕事帰り、わが家の数軒前に近づくると外の鈴虫も立派に鳴いています。

やはり、古民家育ちは鈴虫のサラブレッドなのでしょう。手塩に育てた可愛いさ余ってのひいき目もあり、例年の八百屋さん鈴虫に比べて鳴き声にツヤがあるように聞こえます。

このように今年は大成功なのですが、ここでよくよく考えてみます問題があります。昨年の20匹が今年は200匹となったのですから来年は驚く数（2000匹？）の鈴虫が産まれることとなります。鈴虫住宅は確保できるのが2022年問題です。

しかし、今年の古民家出身鈴虫は血統書付きのサラブレッドです。多少の雨風なども物ともしません。

屋外で生存する能力も十分に備わっています。

来年はベトレヘムの園病院の広大な庭園に幅広く開放して、「鈴虫」ガーデンホスピタルにしましょう。

患者さんにも「鈴虫の夕べ」などを楽しんでいただきましょう。おそらく世界でも例のない豪華な夕べの病院になりそうです。今から楽しみです。



# 入院患者さんの作品介绍



昔、洋裁の先生をしており空いた時間に編み物をしています。お気に入りのぬいぐるみに服を作ったり、作った作品を病棟に飾らせていただいています。

短時間で作り上げてしまう患者様の技術はとても素晴らしいです！



秋をイメージして『仲秋』を選びました。

「とめ」と「はらい」は上手く出来ました。

久しぶりに書いたので緊張しましたが、まだまだ挑戦していきます。書道作品(木原 知與様)



その月に合ったオリジナルの絵柄を考えてイメージを膨らませて描いています。

作成手順としては

- ① その月に合った絵を考えてマジックで下書きし、色を付けます。
- ② 何枚かできあがったら絵を切って台紙に貼ります。



## インタビュー ～折り紙作家 長 永江さん～

その2

外来待合室を彩る、季節感あふれる折り紙作品の制作秘話 (長:長 永江さん 大:大和)

大:素敵な作品が出来るまでの細かい工程を伺いながら「すごい」「すごい」と感心するばかり。長さんにとって折り紙を折っているときは、どんな時間ですか。一日どのくらい制作に時間をかけていますか。

長:折り紙折っているときはとても幸せを感じます。工程が細かければ、細かいほど気持ち良く、何時間やっても苦になりません。1日平均1時間以上、時間があるときや仕上げの時は…時間。あまり没頭しすぎるとストップがかかるので、ほどほどにしているふりをします(笑)。

大:幸せ感が作品からも、お話伺っているご本人からも伝わってきます。当院以外にもどちらかに飾られていますか。箱の中に納まっている作品もあり、飾られる際に気を付けていることなどありますか。

長:自分の職場(ご本人職業:自由業)のディスプレイ

も入れると5か所ぐらいです。そのため、先ほどのクリスマスツリーのパーツは膨大な量になってしまいます。職場には、外からも見えるところに作品を飾っているので、通りすがりの方にも「楽しみにしています」や「どうやって作るの?」など嬉しい言葉が次の作品につながります。教えて差し上げることもあります。



箱の中で納まるような作品は、和菓子の箱など上下同じサイズのものをよく使います。上下重ねるとしっかりした額になります(写真→バラ)。



贈り物にするときは箱で作るとそのまま送れるメリットもあり、ちょうどよい大きさの箱を取っておきます。



# 令和2年度 外来アンケート集計結果

令和3年3月に外来を受診された方々を対象に当院についてのアンケート調査を実施しました。

このたび調査の結果をご報告いたします。

〈実施期間〉 2021年3月15日～2021年3月26日の2週間

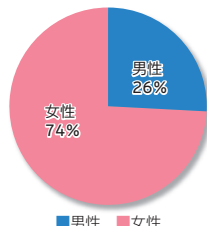
〈対象〉 当院の外来を受診された方々

〈調査方法〉 診察や会計の合間に聞き取り、または本人記述

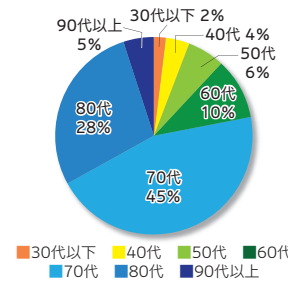
〈回答件数〉 80件

## ～患者基本情報～

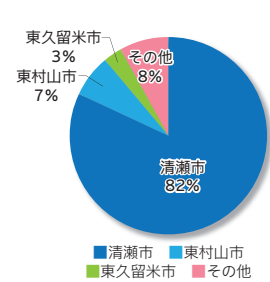
性別



年代

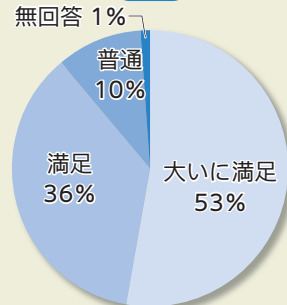


住居

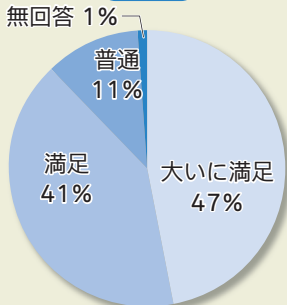


## ～当院に対する評価～

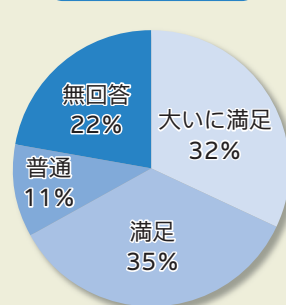
医師



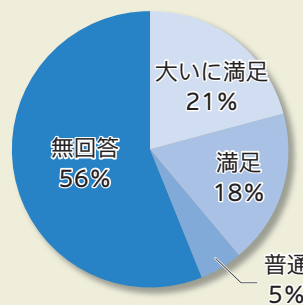
看護師



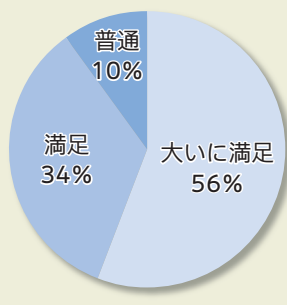
検査・放射線技師



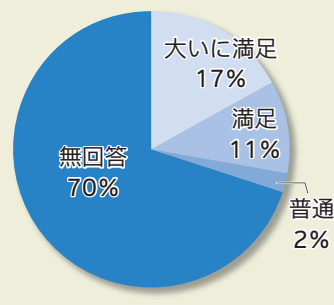
リハビリ



受付事務



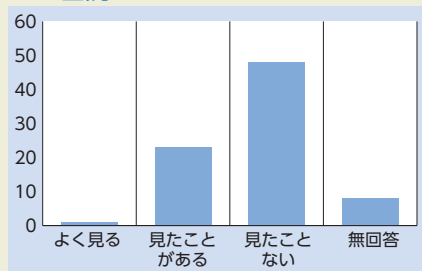
相談員



## 当院のホームページについて

- よく見る ..... 1
- 見たことがある ..... 23
- 見たことない ..... 48
- 無回答 ..... 8

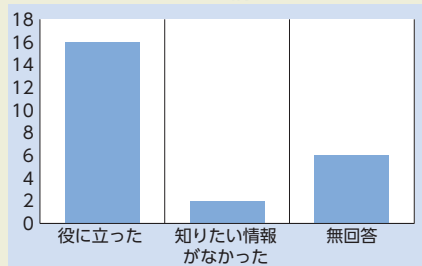
当院のホームページについて



## →よく見る+見たことがあると答えた方

- 役に立った ..... 16
- 知りたい情報がなかった ..... 2
- 無回答 ..... 6

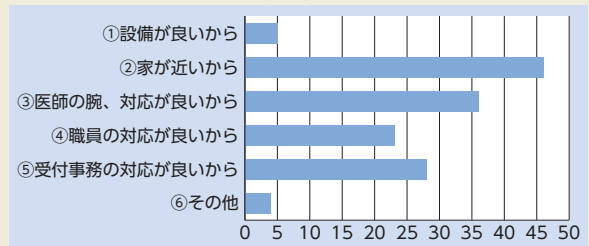
ホームページの情報について



## 当院を利用して頂ける理由は何ですか？(複数回答可)

- ①設備が良いから ..... 5
- ②家が近いから ..... 46
- ③医師の腕、対応が良いから ..... 36
- ④職員の対応が良いから ..... 23
- ⑤受付事務の対応が良いから ..... 28
- ⑥その他 ..... 4

当院を利用する理由



## ～アンケートを終えて～

今回のアンケートでも地域の方々から率直なご意見や励ましのお言葉を頂きました。

この貴重なご意見や要望を真摯に受け止め、当院における今後のサービス向上に役立てていきたいと思っています。これからの気づきの点がございましたら、院内設置の「ご意見箱」への投函、または直接職員まで忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、お忙しいところアンケートにご協力頂きました皆様へ心より御礼申し上げます。 医療連携課 大崎

# ひふの話

その  
60

市川 雅子(皮膚科医師)

## 赤くて丸くてガサガサしたものができました。

今回は、「赤くて丸くてガサガサした」ものができる皮膚病についてです。平均的な大きさとしては直径数センチくらいです。代表的な4つの皮膚病について説明します。

その1、「貨幣状湿疹」です。これは湿疹の中でも、貨幣のように丸い形で出てくるのでこう呼ばれます。そして皮疹全体がガサガサしていて、時にジクジクすることもあります。そしてかゆみがあります。

その2、「白癬」つまり水虫です。白癬が体や腕やモモ、スネなどにできると、別名「ぜにたむし」と呼ばれるように、赤くて丸くてガサガサした形になります。しかし、貨幣状湿疹とは違って、よく見ると辺縁がやや盛り上がったようなガサガサです。さらに進行すると、丸いものがいくつか合わさったような形になって広がっていきます。そしてかゆみがあります。

白癬の話ついでに、ネコやイヌにできる皮膚病の中に、M. canisと呼ばれるカビが原因の皮膚病があります。その菌がヒトの皮膚につくと、白癬と似た赤くて丸くてガサガサした皮疹が出ます。ヒトの治療と同時に罹患動物の治療も同時に行わなくてはなりません。獣医さんにも必ず診てもらいましょう。

その3、「乾癬」という病気があります。「かんせん」と読みますが、うつりません。乾癬になりやすい体質を持った人が、環境やストレスなどをきっかけに発症します。この乾癬の皮疹は、基本的にかゆくはなく、そこが貨幣状湿疹や白癬とは違います。

その4、「ポーエン病」という病気があります。これは皮膚がんです。見慣れないと貨幣状湿疹などとまちがえやすいのですが、これもかゆくはありません。皮膚がんですが、多くの場合ゆっくりと進行し年単位で大きくなります。

今回取り上げた4つの皮膚病は、いずれも自然治癒はなく、皮膚科への受診が必要な病気です。自己判断せず、こじらせる前に、皮膚科にかかることをお勧めします。



## 我が家のちょっとした 自慢マイブーム part2

外食が難しくなった最近の楽しみは、家でお店のような食事をする事です。時間のたっぷりある週末には、焼き鳥の櫛を打つことから始めます。つくねも自家製、小鉢も飲み物も何種類か用意し、メニューを書いて…居酒屋気分を味わいます。もくもく煙を浴びて焼いた焼き鳥は格別です。生ビールサーバーを手に入れようか…我が家の検討事項です。



医療連携課 MSW 宮本 佳苗

この夏我が家では鈴虫を飼い始めました。初日は寝室の隣に置いたのですが、意外と音量が大きく眠れない一夜となってしまいました。それからリビングの出窓に居を構えております。普段はリンリンうるさい位なのですが、我が家の暴君(2歳息子)の気配を感じるとピタッと鳴きやみ息をひそめています。こんな小さな虫でも空気を読むのだなと感心します。



リハビリテーション科 理学療法士 榎原 綾乃

## 編集後記

8月に入り中止が懸念されていたオリンピック・パラリンピックも無事開催されました。

我が家でも注目していた競技は、テレビ越しに応援し盛り上がりました。今回は自国開催だったものの全競技無観客という事態。しかし、日本人選手の活躍は近年稀にみるメダルの数で素晴らしいものでした。

無観客であるのに力を発揮できるということは、移動が少ないから体に負担が少なかったからか、あるいは住み慣れた母国で行うことで精神的にも母国を感じて力を発揮で

きたのか…。はたまた、自国開催とは関係なく普段の練習通りに本領発揮できたのか…。

当然ながら考えてみても結論は出ません。しかし、家族や友達の声援が無くても、精神的に近くに感じて発揮できたとすると、私もコロナ禍でなかなか会えない両親や友達など親しい人達を近くに感じることができるようになります。(A・M)